

標題	社会医療法人愛仁会 高槻病院 治験審査委員会議事録
<p>日時：2024年4月22日（月）16:00～16:25 場所：高槻病院 3階 大会議室1 委員長：津川 二郎 副委員長：木村 真策 出席者：津川、木村、橋倉、八百、杉本、川西、河井、野嶋 欠席者：筒泉 治験事務局：田岡、西村、佐藤</p>	
<p><b>【審議事項】</b></p> <p>議題① 経食道運動誘発電位ならびに測定に用いる経食道脊髄刺激電極の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験 ・モニタリング報告書及び治験実施計画書、同意説明文書および同意書、治験機器概要書、CS電極 NM-480B、ディスポサブダーマル針電極、治験使用機器の管理に関する手順書、治験の費用に関する事項を記載した文書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 〈審議結果：承認〉</p> <p>議題② ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による C3 腎症を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験 ・安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験分担医師の変更、実施医療機関及び試験責任医師一覧の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 〈審議結果：承認〉</p> <p>治験③ 国内管理人 IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による好酸球性重症喘息患者を対象とした GSK3511294 をメポリズマブ又はベンラリズムマブと比較評価する非劣性試験 ・安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 〈審議結果：承認〉</p> <p>議題④ ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした NN9924 の効果及び安全性を検討する試験（EVOKE plus） ・安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験実施状況について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 〈審議結果：承認〉</p> <p>議題⑤ アキュリスファーマ株式会社の依頼による nCPAP 療法を受けても日中の過度の眠気が認められる日本人閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者に BF2. 649 を経口投与したときの有効性及び安全性を評価する、二重盲検、無作為化、プラセボ対照、並行群間比較、多施設共同試験（パート 1）と、その後の非盲検、長期投与試験（パート 2）からなる第 3 相試験 ・安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 〈審議結果：承認〉</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	
特記事項	